



丸坊主だった私が「つる」と呼ばれるようになって、間もなく30年。そんな「つる」があなたに「おんがえし」をします。

つるの おんがえし

株式会社 感動・創庫

〒259-1145 伊勢原市板戸 208-103

TEL:0463-79-9777

http://kando-soko.com

発行編集責任者: 芦川永光

ポステイング ひとまわり

12年

ようやく…ようやく朝夕が涼しくなって、秋がやってくることを実感できる時季になりました。エアコンを入れて涼しくして寝るよりも、寝汗はかいてもやっぱり自然の風が好き、感動・創庫の芦川永光です。沖縄で始まったシーズンでしたが、まさか都市部の方が暑いなんて、初めて知りました。来年以降、夏のポステイングは、いろいろ対策しなきゃなあと思いました。

とにかく配るのみ!

26歳の夏、ポステイングの仕事に就いてから、丸12年が経ちました。いろいろ経験しすぎて、辛かったことがほとんどいい思い出になっているから不思議です。

この仕事の最初は、とにかく自分の足で歩いて配ること。スタッフの苦勞も、お客様の要望も現場から結構見えてくるんですね。一軒ももれなく配ろう、受け取った人が読みやすいように入れよう、そうすればみんなが喜ぶ、なんて考えられるようになります。打ち合わせとチラシの引き取り、週末はポステイング、そんな生活を1年くらい続けた頃。「ちゃんと配っているのか?一軒も電話がならないよ?」とお客様から電話。その後もポツポツ続きました。スタッフは誰一人手を抜かず頑張っているのに、何故か反響がない。チラシを一枚一枚調べて、理由がわかりました。これが、読まれて取っておかれるチラシ

と、パツと見てポイされちゃうチラシがあることに気づいた瞬間でした。

つるのおんがえしはこの頃にスタート

30000枚で200件の電話。3万円の費用で3000万円の家2棟販売など。たくさん実績を出して、これが自分の生きる道!と独立しました。ポステイングから離れてわかったのは、チラシを作るだけの私たちは、ほとんど必要とされなかったこと。結局、良いポステイングがあつてこそ、読まれて取っておかれるチラシの強みが生きるんだと気付くまで、一年半も掛かりました。

チラシづくりだけで全国からご依頼いただけるようになったのは、常にポステイングの現場から学べる環境のおかげです。講演

世界へ向けて

伊勢原市と昨年からは厚木市。地域で喜んでいただけれる機会があげさまで増えました。もっと地域の役に立てる、立ちたい!と思えるこの仕事のふた回り目は、より多くの人にこの価値が伝わるための活動。今、「世界会議コンソーシアム」というものに参加しています。世界の希望が集まり、壮大なビジョンが語られるこの場所はプレッシャーも心地良く、大いなる未来を想像出来る場所です。ご興味がありましたら毎月第一水曜日、ぜひ新神戸までご一緒しましょう。この会議に参加する仲間とでお見せする、2030年の世界を楽しみにしててください。



すごい髪型してますね...

10年前くらい? 今とどっちが若い?



自転車立ち漕ぎして頑張ってます!!

伊勢原でポステイングの事業を始めた頃

スタッフの業務マニュアル、冊子になりました! 12年の集大成です。



自動販売機を設置、売上げの一部が寄付されるんです。



優秀なスタッフが集まる

世界会議でプレゼンテーション! 未来に向けてがんばります。

心に響く感動の格言

Words by 福島 正伸

福島先生からの学びによって、自分の中に一本芯が作られました。心が折れにくくなりましたし、ちょっとくらいの問題で、憤ることも減りました。事業が強くて太く育っていることも実感しています。

もちろん、「小さい自分」がひよっこり顔を出すことはしばしばです。人生の問題は一生もん。当たり前につきまといまふ。そんな時こそ本気に奮い立って、成長できるチャンス！と向き合えるように私が買ったのは、くまの携帯ケースです。なぜ、くま？理由はお会いした時にでも…。

うまくいけばど
謙虚になる
うまくいけばど
本気になる

- あ 挨拶しよう、いつも笑顔で気持ち良く理解しよう、お客様からの期待と願いが 頑張ろう、隣で頑張るクルーさんと一緒に
- と 取り組みもう、受け取る人の気持ちになつて
- う 生み出そう、地域のつながりと街の元気

編集後記

いせはらポストクルー「ありがとう」の五訓



私とスタッフ3人、計4人で始めたいせはらポストも、現在スタッフは70人に増えました。人数がさらに増えても、変わらずスタッフ全員が持っている想い。今こそ、言葉にしたいと考えました。

まずは私たちが喜べる仕事が、お客様と住む人たちのためになること。さらに喜びを増やせるように、お客様の期待にこたえて、受け取る人に気持ちよく受け取ってもらふこと。その結果、地域社会に貢献ができる、という好循環。「ありがとう」の想いをこめて、人と人をつなげるポストインク。一軒一軒、「気配り手くばり」で頑張ります。これからも期待しててください！

横浜みなとみらいのピカチュウ、徹底しててすが、伊勢原も町全部を巻き込み、何かできないか…ゆるキャラから離れて、のれん？灯籠？やっぱり独案か？あ、伊勢原以外の方々、分かん話ですみません…。

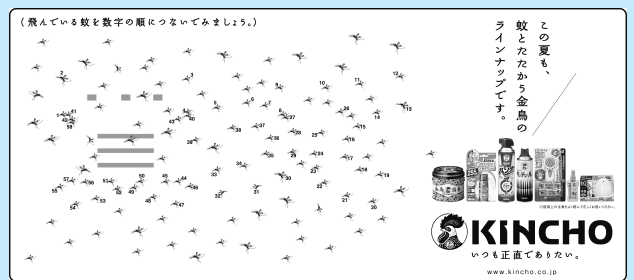


町おこしの基本は「町のみんなと同じことをやること」



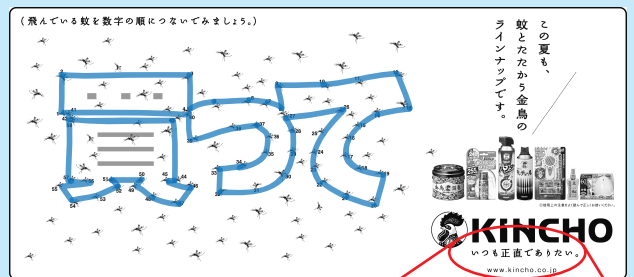
涼子の気になっちゃう 広告！

金鳥さん、夏の新聞広告
蚊取線香、キンチョールなど、夏にお世話になる金鳥さん。6月に掲載された新聞広告をご紹介します！！



新聞の上に、蚊がいっぱい落ちています。一見すると「金鳥」らしい広告ですが、よく見ると数字が書いてあります。1から順番に線で繋ぐと、文字が浮かんできます。

← やってみました！！



ストレートですね～そして、KINCHOのロゴの下には、キャッチが、「いつも正直でありたい」なるほど～、納得です。老舗メーカーさんなのに、ユーモアがあって面白いですね。ファンになってしまいました。

